

令和8年度

坂戸、鶴ヶ島水道企業団  
水道事業会計補正予算書

(第1号)

坂戸、鶴ヶ島水道企業団



## 目 次

令和8年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業会計補正予算（第1号）	1
令和8年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業会計補正予算実施計画（第1号）	2
令和8年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業予定キャッシュ・フロー計算書 （補正第1号）	3
令和8年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業予定貸借対照表（補正第1号）	5
注記	7
令和8年度水道事業会計補正予算説明書（第1号）	9

## 令和8年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業会計補正予算（第1号）

第1条 令和8年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和8年度水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

( 科 目 )	( 既決予定額 )	( 補正予定額 )	( 計 )
	収	入	
第1款 水道事業収益	3,607,752 千円	1,804 千円	3,609,556 千円
第1項 営業収益	3,176,506 千円	△ 417,669 千円	2,758,837 千円
第2項 営業外収益	429,520 千円	419,473 千円	848,993 千円
	支	出	
第1款 水道事業費用	3,694,655 千円	1,804 千円	3,696,459 千円
第1項 営業費用	3,687,029 千円	1,804 千円	3,688,833 千円

第3条 予算第10条に次の1項を加える。

- 水道料金軽減支援事業として坂戸市一般会計及び鶴ヶ島市一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、坂戸市から247,702千円、鶴ヶ島市から171,771千円である。

令和8年3月26日 提 出

坂戸、鶴ヶ島水道企業団企業長 小川 尋海

令和8年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業会計補正予算実施計画（第1号）

収益的収入及び支出

収 入 (単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 水道事業収益			3,607,752	1,804	3,609,556	
	1 営業収益		3,176,506	△ 417,669	2,758,837	
		1 給水収益	2,859,839	△ 417,669	2,442,170	
	2 営業外収益		429,520	419,473	848,993	
		2 他会計補助金	3,088	419,473	422,561	

支 出 (単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1 水道事業費用			3,694,655	1,804	3,696,459	
	1 営業費用		3,687,029	1,804	3,688,833	
		4 業務費	176,403	1,804	178,207	

令和8年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第1号）  
 （令和8年4月1日から令和9年3月31日まで）

（単位：円）

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△328,183,038
減価償却費	930,281,000
固定資産除却費	26,291,000
固定資産売却損益（△は益）	△1,706,000
退職給付引当金の増減額（△は減少）	4,045,000
賞与引当金の増減額（△は減少）	△944,000
法定福利費引当金の増減額（△は減少）	△32,000
貸倒引当金の増減額（△は減少）	344,434
長期前受金戻入額	△262,694,000
受取利息及び配当金	△1,506,000
支払利息及び企業債取扱諸費	1,326,000
営業及び営業外未収金の増減額（△は増加）	150,188
たな卸資産の増減額（△は増加）	<u>△2,158,001</u>
小計	365,214,583
受取利息及び配当金	1,506,000
支払利息及び企業債取扱諸費	<u>△1,326,000</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	365,394,583
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産取得・建設改良費事業等実施額	△2,735,691,103
国庫補助金による収入	153,050,000
他会計負担金による収入	30,084,000
工事負担金による収入	99,774,000
固定資産売却による収入	11,857,000
投資活動に伴う前払金の増減額（△は増加）	265,621,000
4条分特定収入仮払消費税に伴う長期前受金の増減額（△は減少）	<u>△24,553,988</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,199,859,091
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	<u>1,517,000,000</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,517,000,000
現金預金の増加額（△は減少）	△317,464,508
現金預金の期首残高	<u>1,544,711,039</u>
現金預金の期末残高	<u><u>1,227,246,531</u></u>



令和8年度坂戸、鶴ヶ島水道企業団水道事業予定貸借対照表（補正第1号）

（令和9年3月31日）

（単位：円）

資産の部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		862,277,668	
ロ	建物	1,145,669,428		
	減価償却累計額	<u>△ 556,874,248</u>	588,795,180	
ハ	構築物	39,355,204,265		
	減価償却累計額	<u>△ 19,117,054,308</u>	20,238,149,957	
ニ	機械及び装置	5,849,431,546		
	減価償却累計額	<u>△ 3,396,014,980</u>	2,453,416,566	
ホ	車両及び運搬具	28,631,489		
	減価償却累計額	<u>△ 21,902,816</u>	6,728,673	
ヘ	工具器具 及び備品	352,114,403		
	減価償却累計額	<u>△ 198,948,387</u>	153,166,016	
ト	建設仮勘定		<u>899,037,419</u>	
	有形固定資産合計			25,201,571,479

(2) 無形固定資産

イ	施設利用権		△ 1,867 ※	
ロ	ソフトウェア		<u>8,981,700</u>	
	無形固定資産合計			<u>8,979,833</u>
	固定資産合計			25,210,551,312

2 流動資産

(1)	現金預金		1,227,246,531	
(2)	未収金	330,471,635		
	貸倒引当金	<u>△ 17,580,871</u>	312,890,764	
(3)	貯蔵品		<u>31,001,121</u>	
	流動資産合計			<u>1,571,138,416</u>
	資産合計			<u><u>26,781,689,728</u></u>

※予算上、減価償却費を千円単位で計上しているため、マイナス表示となっています。

負債の部

1	固定負債			
(1)	企業債			
	イ 建設改良 等企業債	1,568,000,000		
	企業債合計		<u>1,568,000,000</u>	
(2)	引当金			
	イ 修繕引当金	75,500,000		
	ロ 退職給付引当金	<u>53,274,000</u>		
	引当金合計		<u>128,774,000</u>	
	固定負債合計			1,696,774,000
2	流動負債			
(1)	未払金		189,781,779	
(2)	前受金		25,538,350	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	34,388,000		
	ロ 法定福利 費引当金	<u>6,768,000</u>		
	引当金合計		41,156,000	
(4)	その他流動負債		<u>16,084,162</u>	
	流動負債合計			272,560,291
3	繰延収益			
(1)	長期前受金		15,122,038,548	
(2)	長期前受金収益化累計額		<u>△ 11,314,795,429</u>	
	繰延収益合計			<u>3,807,243,119</u>
	負債合計			<u><u>5,776,577,410</u></u>

資本の部

1	資本金			20,943,462,687
2	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	イ 国庫補助金	26,101,707		
	ロ 工事負担金	369,255,721		
	ハ 受贈財産評価額	<u>67,986,117</u>		
	資本剰余金合計		463,343,545	
(2)	利益剰余金			
	イ 利益積立金	71,385,104		
	ロ 当年度未処分 利益剰余金 (△は未処理欠損金)	<u>△ 473,079,018</u>		
	利益剰余金合計		△ 401,693,914	
	剰余金合計			<u>61,649,631</u>
	資本合計			<u><u>21,005,112,318</u></u>
	負債資本合計			<u><u>26,781,689,728</u></u>

## 注 記

### 1 重要な会計方針

#### (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

イ 貯蔵品 先入先出法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### イ 有形固定資産

① 減価償却の方法 定額法による。

##### ② 主な耐用年数

建物 8～50年

構築物 10～60年

機械及び装置 8～60年

車両及び運搬具 4～5年

工具器具及び備品 4～15年

##### ロ 無形固定資産

① 減価償却の方法 定額法による。

##### ② 主な耐用年数

ソフトウェア 5年

施設利用権 5年

#### (3) 引当金の計上方法

##### イ 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、埼玉県市町村総合事務組合における積立金相当額を控除した額を計上している。

##### ロ 賞与引当金

職員等の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### ハ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

##### ニ 修繕引当金

会計基準改正前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

##### ホ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率による回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 セグメント情報に関する注記

単一の事業を運営しているため、記載を省略する。

3 減損損失に関する注記

特に認められる減損の兆候はない。

4 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	0円
1年超	51,004千円
計	51,004千円

5 その他の注記

(1) 引当金の状況

イ 退職給付引当金

令和8年度末に必要とされる引当額が、前年度末に比べ4,045千円増額となることに伴い、同額を退職給付費として計上したことから、退職給付引当金は増額となっている。

ロ 賞与引当金

令和8年6月に、期末手当及び勤勉手当として50,892千円を支給する予定であるため、賞与引当金35,332千円を取り崩す。

ハ 法定福利費引当金

令和8年6月に、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として9,923千円を支出する予定であるため、法定福利費引当金6,800千円を取り崩す。

ニ 貸倒引当金

令和8年度において、債権の不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金2,729千円を取り崩す。

令和8年度水道事業会計補正予算説明書（第1号）

収益的収入及び支出

（収入）

款 項 目		既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1	水道事業収益	3,607,752	1,804	3,609,556
	1 営業収益	3,176,506	△ 417,669	2,758,837
	1 給水収益	2,859,839	△ 417,669	2,442,170
	2 営業外収益	429,520	419,473	848,993
	2 他会計補助金	3,088	419,473	422,561

（支出）

款 項 目		既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計
1	水道事業費用	3,694,655	1,804	3,696,459
	1 営業費用	3,687,029	1,804	3,688,833
	4 業務費	176,403	1,804	178,207

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
水道料金	△ 417,669	水道料金軽減支援事業による減額
他会計補助金	419,473	水道料金軽減支援事業補助金
		坂戸市分 247,702
		鶴ヶ島市分 171,771

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
委託料	1,804	水道料金軽減支援事業に伴う料金徴収システム改修業務委託